

大丸創業 300 周年記念企画の一環で、 京都・祇園の町家プロジェクトが発進します。

(株)大丸松坂屋百貨店は、2017 年に大丸が創業 300 周年を迎えるにあたり、記念企画の一環として、2016 年 11 月 3 日(木・祝)より京都・祇園に、「大丸京都店 祇園町家」を出店いたします。その第一弾として、〈エルメス祇園店〉を期間限定で展開いたします。この取り組みは、J. フロント リテイリンググループが進める、「地域とともに成長するビジネスモデル」である「アーバンドミナント戦略」の一つでもあります。

平安遷都以来、千有余年の歴史を持つ古都・京都。
悠久の歴史は、貴族文化を礎とする年中行事や芸術、工芸、
魅力あふれる建造物や町並みを造り出し、
今も世界中から訪れる多くの人々を感嘆させています。

*

1717 年、大丸はこの京都・伏見で呉服商として産声を上げました。
政治の中心が江戸に移っても、依然、京都は文化の中心であり、
経済力を背景に、町人がその担い手として台頭した活気あふれる時代。
大丸は、現在まで受け継がれる「先義後利」の理念のもと、存在感を増していきました。
京都ではお客様から親しみをこめて「大丸さん」と呼ばれていることも、
人々の暮らしとともに歩んできた、私たちならではのエピソードでしょう。

*

昭和、平成と激動の時代を経て、大丸は 2017 年、創業 300 年を迎えます。
その周年事業における地域貢献の一環として手掛けるのが、
京都・祇園の「町家プロジェクト」です。
外観が特徴的な京町家は、大丸がちょうどこの地に誕生した
江戸時代中期に形成された建築様式で、今も市内には 5 万軒弱が現存。
その多くが住宅や事業施設として利用されています。
一方で、約 1 割が空き家化しており、老朽化する町家の「保存」と「活用」は、
町の大きな課題ともなっています。

*

私たちは今回、特に多くの町家が現存し、美しい町並みが広がる祇園において
その歴史的価値の保存と次世代への継承を目的に、多彩な企画を展開していく予定です。
町家の再生・活用とともに、町そのものを活性化させ、
日本、そして百貨店ならではのおもてなし文化を、世界に向けて発信していきます。
300 年の永きに渡って京都に寄り添い、
ともに歴史を育んできた大丸だからこそできるプロジェクトだと確信しています。

*

この京町家における最初の取組みとして展開するのが、フランスのラグジュアリーメゾン「エルメス」による期間限定店舗です。

エルメスは 1837 年に馬具工房としてパリで創業し、その伝統ともいえる美しい手仕事を頑なに守りながら、たゆまぬ革新を続け、時を越える価値を生み出しています。

*

同じく京都も、皇族・貴族の膝元で、「あつらえ」を賜ることにより、職人たちが切磋琢磨してきた町。大丸も、京都で“伝統”を守りながら、時代時代に合わせた“革新性”を発揮してきました。なお、奇しくもパリ市は、数々ある京都市の姉妹都市の中でも 1957 年にはじめて姉妹都市提携を行った都市でもあります。

*

今回、両社に通ずる歴史的背景や理念への互いの深い敬意と理解より、この「町家プロジェクト第一弾」が実現しました。京都の美しい祇園・町家を舞台とした、世界で一つだけの特別な場所にご期待ください。



※パースは花見小路通側から見たイメージです

<店舗概要>

店舗名:大丸京都店 祇園町家

出店日:2016年11月3日(木・祝)

場所:京都市東山区祇園町南側 570 番地 8

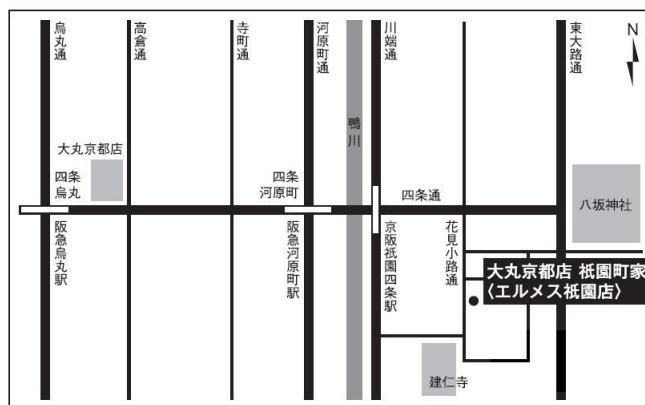
店舗面積:211.96 m²

1、2階(ストック含む)合計面積

展開内容:<エルメス祇園店>

2016年11月3日(木・祝)~2017年7月31日(月) 以降未定

営業時間:午前11時~午後7時



※パースは小袖通側から見たイメージです

お問い合わせ先

大丸松坂屋百貨店 広報部 杉谷・五味・長野 TEL03-6895-0816 FAX03-6674-7565
大丸 京都店 営業推進部 広報 上田 TEL075-241-6974 FAX075-241-6651

